



# 神奈中情報通信



(株)神奈中情報システム TEL:0463-22-8849 FAX:0463-22-8815

■■この「神奈中情報通信」は、私たちと何かのご縁があったかたにのみ、差し上げている通信誌です。■■

## ◆おすすめ映画『八重子のハミング』◆

こんにちは！お世話になっております。神奈中情報システムの米山です。今回は私が担当です。よろしくお願いいたします。



さて、何度かこの情報通信の中でも話題に出ております義理の兄にあたる佐々部清監督、今回は佐々部監督の最新映画『八重子のハミング』にまつわるお話です。

『八重子のハミング』の原作は、山口県萩市在住の陽(みなみ)信孝さんの同名の著書です。その内容は、ご本人が4度のがん手術を経験し、その後、若年性アルツハイマー病の妻を4000日に渡り、介護していったというものです。

もともとこの作品は佐々部が映画化に向けて動くより前に、いったん映画化が決まっていた。陽さんから「映画化が決まって大変嬉しい」と聞いていたようなのです。ただ、1年後に再会したときには陽さんから映画化のことが全く触れられず、疑問に思った佐々部が調べてみたところ、映画化の計画はとっくのとうに消滅していて、そのことが(映画会社から)陽さんに全く伝わっていなかったようなのです。

そこで、原作本を読んで心打たれていた佐々部が、自分の力でなんとか映画化しよう！と動き出しました。ただ、映画化するには映画会社からの出資がないことにはできず、原作者の陽さんの了解を得て、原作本から脚本に切り替えて、その脚本を持って映画会社を3年がかりで回りました。ところが、どこの映画会社のプロデューサーからも賛同は得られず、いったんはそこで諦めていたようなのです。



ただ、別で少額の映画を作ったことがきっかけで出会った女性の若手プロデューサーに、「実はここに眠っている脚本があるんだ」と言ってその脚本を見せたところ「やりましょうよ！」と賛同を得られ、また、もうひとりのプロデューサーも加わる（2枚目へ→）

(続き→) ことになりました。

さっそく、ストーリーの舞台である山口県萩市の市長に掛け合ったり、山口放送などに掛け合って1500万の出資を集めたそうです。しかし、映画化には1500万では、出演してもらう方々へのギャラさえ払えない。なんとか残り3500万を、賛同いただける方から、それこそ少額だと1人1万円という出資の形から集め、なんとか5000万近いお金が集まり、撮影にこぎつけました。

夫婦役を升毅さんと高橋洋子さんが演じ、同級生の医者役に梅沢富美男さん、萩市長役に井上順さんなど要所要所にベテランがついてくれています。監督の想いを感じて賛同し、ボランティア的に参加してくれた方々です。

そして、制作はできたのですがお金をそこに費やし、広告費が……。それでも、山口放送や山口新聞に賛同をいただき、山口県での先行上映にこぎつけ、さらにNHKの山口放送が取材をしてくれて、それがNHKの全国版でも放映されたり、監督の7年越しの思いがようやく形になり、5月6日に上映がスタートしました。

すごくローカルで派手さのない映画ですが、思い入れのとても強い映画なので、こういう作品は大事に応援し続けたいなあと思っています。上映できていない都道府県もたくさんあるようですが、ご縁がありましたら、是非、劇場でご覧になっていただきたいと思います。自然と涙があふれてくる、とてもとても素晴らしい映画です。

### ◆発行者コラム◆

平日に1日休みをいただき家族サービス。恒例のディズニーです。平日だったからかファストパスの発券もスムーズ。人気アトラクションを今回も午前中に制覇。さらに土日では考えられませんが、午後にもう一度制覇(笑)。娘は大学3年生。あと何回あるかわかりませんが、可能な限り付き合おうと思っています(笑)。米山

■この通信がご不要の方は1枚目をそのままFAXしてくださいませようよろしくお願いいたします■

### 【発行元】

 株式会社  
神奈中情報システム

バス事業者、旅客・貨物輸送事業者が求めるシステムの構築から運用までをサポート!

株式会社神奈中情報システム

〒254-0811 神奈川県平塚市八重咲町7番35号

TEL: 0463-22-8849 FAX: 0463-22-8815

発行責任者: 神奈中情報システム

